

## 採択一覧

演題登録番号	発表番号	発表領域	演題名
0003	P-01	1)腫瘍免疫(基礎)	高LET炭素イオン照射はヒト腫瘍細胞からのhigh mobility group box 1の放出を促進する
0004	P-17	2)腫瘍免疫(臨床研究)	肺腺癌患者に対するXAGE1長鎖ペプチドを用いたワクチン治療の安全性と免疫原性に関する試験(第I相臨床試験)
0005	P-33	1)腫瘍免疫(基礎)	RNAシーケンスと免疫染色による胃癌における腫瘍内免疫応答の解析
0006	P-34	1)腫瘍免疫(基礎)	腫瘍浸潤細胞に基づく初発腫瘍の予後予測モデル
0007	P-02	1)腫瘍免疫(基礎)	EPHB4受容体を標的とした非ウイルス遺伝子改変CAR-T細胞療法の開発
0008	P-03	1)腫瘍免疫(基礎)	前がん状態を把握するためのバイオマーカーの探索
0009	P-04	1)腫瘍免疫(基礎)	神経芽腫細胞に対するGD2特異的CAR-T細胞療法とTyrosine Kinase阻害剤併用療法の検討
0010	P-35	1)腫瘍免疫(基礎)	胃癌浸潤B細胞のレパアシーケンスによって明らかになった液性腫瘍免疫と自己免疫との関連性
0011	P-36	1)腫瘍免疫(基礎)	マウス胃癌モデルにおける1細胞解析を用いた免疫抑制IL-17産生腫瘍内浸潤T細胞の同定
0013	P-26	3)腫瘍免疫(症例報告)	外科根治術後の再発で8年間の化学療法を行った後に、癌性胸水で再再発した55歳乳癌主婦に対し、細胞免疫療法を併用し更に15年の長期生存を得ている1症例。
0014	P-37	1)腫瘍免疫(基礎)	Triple-negative breast cancer における Interleukin-34 の予後への影響
0015	P-31	7)その他	胃癌に対する治療標的KK-LC-1の有用性の検討
0016	P-05	1)腫瘍免疫(基礎)	Wingless - type MMTV integration site family, member 7B (WNT7B) に対する血清抗体価高値は胆道癌腫瘍マーカーになり得る
0017	P-06	1)腫瘍免疫(基礎)	Type2子宮体癌における帯状リンパ組織様構造の存在は良好な予後と関連する
0018	P-38	1)腫瘍免疫(基礎)	The neoantigen landscape of murine lung cancer LLC1 model
0019	P-18	2)腫瘍免疫(臨床研究)	肺癌根治術後再発に対し免疫チェックポイント阻害薬は有効か
0020	P-07	1)腫瘍免疫(基礎)	Establishment of novel cancer stem cell antigen-specific T cell receptor-transduced T cell line.
0021	P-08	1)腫瘍免疫(基礎)	イムノグラムを用いた腫瘍内免疫微小環境の解析
0022	P-19	2)腫瘍免疫(臨床研究)	子宮癌に対する免疫細胞療法の前規定因子に関する検討
0023	P-20	2)腫瘍免疫(臨床研究)	HSP105由来ペプチドワクチンは投与患者において抗腫瘍免疫応答を惹起する: 臨床第I相試験の免疫モニタリング
0024	P-39	1)腫瘍免疫(基礎)	NGSベースのin silico予測および、マススペクトロメトリーを用いたMHCリガンド解析による抗腫瘍効果を認めるネオアンチゲンの同定
0025	P-47	3)腫瘍免疫(症例報告)	ペムプロリズマブ単剤療法が奏効した超高齢者切除不能進行胃癌の1例
0026	P-44	2)腫瘍免疫(臨床研究)	非小細胞肺癌に対するワクチン療法開発のためのネオアンチゲン検索とresident memory T-cellのマーカーとしての可能性
0028	P-09	1)腫瘍免疫(基礎)	胃癌における腫瘍内免疫応答の解析
0029	P-40	1)腫瘍免疫(基礎)	腫瘍浸潤Tリンパ球の解析による肉腫における免疫療法の可能性の探索
0030	P-27	3)腫瘍免疫(症例報告)	免疫細胞治療が中長期にわたって有効と考えられる症例の免疫機能検査による臨床的考察
0031	P-32	7)その他	IMiDsがCTLとNK細胞に及ぼす効果
0032	P-10	1)腫瘍免疫(基礎)	ネオアンチゲンを標的とした完全個別化がんペプチドワクチンの開発—ネオアンチゲンの予測とヒトHLA発現マウスを用いた抗原性の評価
0033	P-28	5)再生医療	iPS細胞由来組織移植に有効な分化血液細胞の移入による免疫寛容誘導法の検討
0034	P-41	1)腫瘍免疫(基礎)	GATA3, KRT5, CNN1を用いた膀胱癌 Molecular Subtype 分類における癌免疫微小環境の解析
0035	P-11	1)腫瘍免疫(基礎)	腫瘍開始細胞は炎症環境を形成し免疫細胞を老化させて抗腫瘍応答の低下を導くことで免疫健全個体における腫瘍発生を許容させる
0036	P-21	2)腫瘍免疫(臨床研究)	術前化学放射線療法後の腫瘍局所免疫環境の変化についての検討
0037	P-12	1)腫瘍免疫(基礎)	Transcriptome解析を用いた膀胱術前化学療法後の局所免疫環境の検討
0038	P-13	1)腫瘍免疫(基礎)	Bromodomain-containing protein 4 regulates interleukin-34 expression in cancer cells
0039	P-42	1)腫瘍免疫(基礎)	膀胱間質の細胞老化と予後
0040	P-30	6)細胞培養	N-型糖鎖修飾阻害によるex-vivo抗腫瘍免疫T細胞の誘導
0041	P-22	2)腫瘍免疫(臨床研究)	当院での切除不能進行・再発胃癌に対するNivolumab療法の現状
0042	P-43	1)腫瘍免疫(基礎)	ニューロキニンA受容体NK2Rの発現制御による大腸がんの悪性化機構
0043	P-14	1)腫瘍免疫(基礎)	Interleukin-34を基とした免疫チェックポイント阻害治療に対する抵抗性獲得メカニズムの理解
0044	P-23	2)腫瘍免疫(臨床研究)	抗PD-1治療におけるPD-L1の血漿濃度およびPBMC発現の臨床的意義
0045	P-15	1)腫瘍免疫(基礎)	ネオアンチゲンを標的とした完全個別化がんペプチドワクチンの開発—ネオアンチゲンの予測と患者末梢血を用いた抗原性の評価
0046	P-24	2)腫瘍免疫(臨床研究)	IL-34が大腸がん患者の予後に与える影響の解析
0047	P-45	2)腫瘍免疫(臨床研究)	進行直腸癌に対する術前治療への免疫チェックポイント阻害剤の併用の可能性についての検討
0048	P-16	1)腫瘍免疫(基礎)	IL-6欠損による抗腫瘍免疫の賦活と大腸がん肝転移の抑制効
0049	P-29	5)再生医療	他家T細胞免疫療法の臨床応用へ向けたiPS細胞由来T細胞製造法の開発
0050	P-46	2)腫瘍免疫(臨床研究)	膀胱における癌免疫応答と栄養指標との関連性
0051	P-25	2)腫瘍免疫(臨床研究)	進行性腎細胞癌における免疫チェックポイント阻害剤早期奏効予測のための血液バイオマーカーの開発